

科目名	無機化学		英文表記	Inorganic Chemistry		平成25年2月11日	
科目コード	6408						
教員名: 濱田泰輔 技術職員名:						作成	
対象学科/専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
創造システム工学専攻・生物資源工学コース	専1	選	学修	2単位	講義	後期	
科目目標	生物無機化学、固体化学の基礎となる無機化学を理解する。						
総合評価	後期評価: 中間試験と定期試験(期末)の平均。 学年末評価は後期評価の80%+授業状況および課題20%で行い、60%以上を合格とする。						
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法		目標割合	
	①	無機化学の基礎を習得する。(A-2)		⇒	無機化学について問題を出し、理解度により評価する。		30%
	②	錯体化学の基礎を習得する。(A-2)		⇒	正しく計算できるか定期試験および講義での小テストで評価する。		20%
	③	金属元素と生物の関連を理解する。(A-2)		⇒	正しく設計・構成ができるか定期試験および講義での小テストで評価する。		25%
	④	金属元素と環境の関係を理解する。(A-2)		⇒	金属元素と環境について問題を出し、理解度により評価する。		25%
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	生物資源工学	
	○		◎		JABEEプログラム教育目標	A-2	
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合							
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック
評価項目		80	0	0	20	100	
基礎的理解	①②③④	80			20	100	
応用力(実践・専門・融合)						0	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)						0	
主体的・継続的学修意欲						0	
授業概要、方針、履修上の注意	生理学、医学、薬学へ応用される生物無機化学。材料科学、電気/電子工学へ応用される固体化学、固体物理化学の基礎となる無機化学を講義する。 遷移金属元素を含んだ無機化合物の機能を解説し、無機物質と生物や環境との接点を理解する。						
教科書・教材	無機化学-その現代的アプローチ-(東京化学同人)						

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェッ ク
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
期末	期末試験	[]			
16	化学結合(1)	2	共有結合と分子軌道法	講義内容に関する課題	
17	化学結合(2)	2	化学結合と分子の構造	講義内容に関する課題	
18	遷移元素と希土類元素(1)	2	遷移元素各論	講義内容に関する課題	
19	遷移元素と希土類元素(2)	2	希土類元素と有機金属化合物	講義内容に関する課題	
20	配位化学(1)	2	配位化合物と配位結合	講義内容に関する課題	
21	配位化学(2)	2	錯体の構造	講義内容に関する課題	
22	配位化学(3)	2	結晶場理論と配位子場理論	講義内容に関する課題	
23	配位化学(4)	2	電子状態と反応	講義内容に関する課題	
24	理解確認	2	中間確認と解説	講義内容に関する課題	
25	生命と無機化学(1)	2	生体に関連した金属元素	講義内容に関する課題	
26	生命と無機化学(2)	2	バイオミネラリゼーション	講義内容に関する課題	
27	生命と無機化学(3)	2	無機生体材料と化学進化	講義内容に関する課題	
28	環境と無機化学(1)	2	地球環境における無機物質	講義内容に関する課題	
29	環境と無機化学(2)	2	光触媒	講義内容に関する課題	
30	環境と無機化学(3)	2	ゼオライトの性質と応用	講義内容に関する課題	
期末	期末試験	[2]			
学習時間合計		30	実時間	22.5	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①	レポート(その週の講義内容に沿った内容についてレポートを課す。)			各2時間×15回	
②					
③					
備考欄					
(共通記述) ・ この科目はJABEE対応科目である。 その他必要事項は各コースで決める。 (各科目個別記述) ・ この科目の主たる関連科目は電子回路I・II(3年)、集積回路I(4年)、集積回路II(5年) その他必要事項は各コースで決める。					

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)